

豊田市立寺部小学校で防災講座を行いました

令和7年7月15日（火）、豊田市立寺部小学校で5年生73名に防災講座を行いました。学校の近くには矢作川が流れています。

講座では、豊田市でも被害のあった伊勢湾台風や昭和47年7月豪雨災害、今年で発生から25年の節目を迎える東海豪雨など過去の水害について学習しました。5年生は総合などの授業で災害について学んでいるようで、伊勢湾台風と東海豪雨はほとんどの児童が知っており、全員がハザードマップで自宅の浸水深を確認したことがあると回答していました。

伊勢湾台風A I 語り部「伊勢湾太郎さん」との対話体験では、「水が引かなかったときどのように生活していましたか?」「復旧作業は何人で行い何日かかりましたか?」などの質問から伊勢湾台風についての理解を深めました。

今回の講座が、児童たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

